

表紙の色

琥珀 ◆ こはく

C31 M61 Y84 K0

「琥珀」の石のような色、すなわち透明感のある黄褐色のこと。

「琥珀」は太古の樹脂類が土中で石化した鉱物で、装身具や装飾品などに用いられ、古くは「くはく」「あかだま」とも言われ、「瑪瑙」などと共に貴石とされていました。大部分は不透明な黄橙色をしてり、ウイスキーの色合いをやや詩情を込めて述べる時にこの色名が使われることがあります。

持続可能性報告書

サステナビリティレポート2021

札幌大同印刷株式会社

<https://www.dioce.co.jp>

[本レポートに関するお問い合わせ]

札幌大同印刷株式会社 本社制作室

TEL 011-897-9711 (代表)

サステナブル情報 Ecology Report

<https://www.dioce.co.jp/daido/iso/>

札幌大同印刷株式会社

2022年6月発行

CONTENTS

- 01 トップメッセージ
- 02 経営理念 ビジョン
- 03 課題解決 パリ्यूチェーンとSDGs
持続可能性 ESGで持続可能な社会の実現に貢献
- 04 基本工程 つなぐ技術でオーダーメイドに対応

環境への取り組み Environment

- 05 環境方針・目標
- 06 環境への取り組み

社会との関わり Social

- 09 技術による貢献
- 10 労働・職場環境づくり
ハラスメントの防止に関わる基本方針
- 11 地域・社会への貢献

ガバナンスの強化 Governance

- 12 コーポレート・ガバナンス体制
企業倫理と法令遵守
多様なリスクへの対応
- 13 個人情報保護方針

編集方針

サステナビリティレポート2021について

サステナビリティレポート2021は、私たちを支えていただく多くのステークホルダーの皆様との対話を図るために重要なコミュニケーションツールとして位置づけをするとともに、成果や問題点、取り組みなど全従業員が共有することを目的として作成し、報告するものです。限られた誌面の中で、活動のすべてを掲載することは出来ませんが、札幌大同印刷の等身大の報告としてご理解いただければ幸いです。

対象期間

2021年1月1日～12月31日

2021年度の活動を中心としましたが、一部の項目については過去及び現在継続中の物も含まれております。

対象範囲

札幌大同印刷における活動や実績を中心に掲載しています。

本レポートの仕様

本レポートは、環境への負荷を出来るだけ低減すること。また、より多くの人が見やすいように配慮したデザインを心掛け、文字には見やすいユニバーサルフォントを採用しています。



■オンデマンド印刷

開発段階から業界の標準レベルを上回る環境負荷を低減するオンデマンド印刷機を採用。オンデマンド印刷機を使用することで、オフセット印刷時に使用する電力、水、PS版、溶剤、印刷用紙などの投入量及びCO₂、損紙、廃棄物などの排出量削減につながっています。

■本レポートに使用した印刷用紙

本レポート用に改めて印刷用紙を発注するのではなく、事業活動の中で余ったり、古くなって製品として使用出来なくなってしまう印刷用紙を使用しています。

※今回使用した印刷用紙

表紙 / ダイヤペーク 150kg 本文 / 金菱上質 135kg

トップメッセージ

みずから変化を起こして つながる製品・サービスを 人に社会に届けます

新型コロナウイルス感染症に被られた多くの方々に、心よりお見舞い申し上げます。また、医療従事者の皆さまや社会生活を維持するために尽力いただいている皆さまに、心より感謝申し上げます。そして、先行きが不透明なコロナ禍においても、感染リスクに対して日頃から注意を払い、事業活動を止めることなく維持し続けてくれている社員には感謝しかありません。また、お客さまや取引先さまなど、多くのステークホルダーの皆さまに支えられていることに感謝いたします。

先の見通せない中、新型コロナウイルス感染症と向き合い、共存せざるを得ない社会が現実の事となっています。環境が大きく様変わりする中、企業の存続と皆が安心して働ける会社を目指しておりますが、依然我々を取り巻く環境は厳しい状況が続いており、この変化がどのような方向に会社を導いていくのか、コスト構造や組織体制など当社の基盤を見つめ直す好機と捉え、柔軟性を持って経営計画を修正することも必要だと考えています。

世界的に「気候変動や生物多様性保全などの環境面」「人権やジェンダー平等などの社会面」「働き方改革などの経済面」への認識が高まっており、サステナブルな社会の実現に向けて様々な取り組みが展開されています。当社もSDGsで掲げられた目標と事業活動との結びつきを踏まえながら、ステークホルダーの皆さまの声を聴いて問題を把握し、環境課題や社会課題の解決に向き合い、変化に対応するだけでなく、自ら変化を起こして人と人、人と社会をつなげる製品やサービスを届けて参ります。

私たちには、長年培ってきた印刷というモノづくりの技術やノウハウという財産。他社には真似できない企画デザイン力やWeb事業を強化し、つなぐ技術で変革を推進しながら環境変化に対応し、持続可能な成長と企業価値を高め、多くのステークホルダーの皆さまとの対話を深め、サステナブルな社会の実現に貢献できるよう今後とも全力で取り組んで参ります。

札幌大同印刷株式会社
代表取締役社長

本間 翼



会社概要

社名	札幌大同印刷株式会社 SAPPORO DAIDO PRINTING CO.,LTD.	所在地	■ 厚別本社 / 制作室・製造部 〒004-0003 札幌市厚別区厚別東3条2丁目1番1号 電話 011-897-9711 (代表)
創業	1954年8月10日(昭和29年)		■ 豊平営業所 / 営業本部・企画室・Web開発室 〒062-0905 札幌市豊平区豊平5条5丁目2番25号 電話 011-823-6115 (代表)
資本金	56,950,000円		
従業員数	62名(2022年6月現在)		
ホームページ	https://www.dioce.co.jp		

事業概要

商業印刷 …… パンフレット/カタログ/チラシ/ポスター/会社案内/書籍 等
デジタル関連 …… Webデザイン/システム開発/ホームページ制作/動画制作/プログラミング 等
その他 …… PR企画立案/マーケティング/ブランディング/ノベルティグッズ制作/各種サイン制作/イベント事業企画運営 等



経営理念 制定 1991年1月1日

私たちは 表現・言論・出版の自由を守り
印刷文化を通して 健全な社会の発展に貢献する

私たちは お客様の志向を十分に認識し喜ばれ
信頼される企業を創造する

私たちは 職業人としての誇りと自覚をもって
自己の能力を研鑽し発揮するよう努力する

私たちは 互いの人間性を尊重し
幸福の実現を目指す

ビジョン 制定 2016年1月1日

人と人をつなげ、豊かに

人と人がつながる時。人と街がつながる時。人と何か
がつながる時。そこにはいつも「伝えたい想い」があり
ます。

さわることも、見ることもできない人の想いを、ある時
は手ざわりのあるもの、ある時は見て楽しむもの、読ん
で心が揺さぶられるものへと生まれかわるよう、私た
ちは印刷技術を通してものづくりを続けてきました。
特別な何かを持っているわけでもない北海道の一企業
でありながら、60年以上にわたって続けられた理由。

それは、お客様ひとりひとりの「伝えたい想い」としっ
かり向き合える会社であったこと。ひとつひとつの工
程で伝えたい想いをリレーし、考え、手を動かし、私た
ちにしかできないコミュニケーションを生みだしてき
たからではないでしょうか。

たくさんの伝えたい想いをつなげたい。人と人、人と
街、人と新しい何かをもつづくりでつなぐ専門家。そん
なしあわせな職業であることを自覚し、つなぐ技術で
人を、街を、豊かにしていきたい。新たな一歩を踏みだす
札幌大同印刷の想いです。

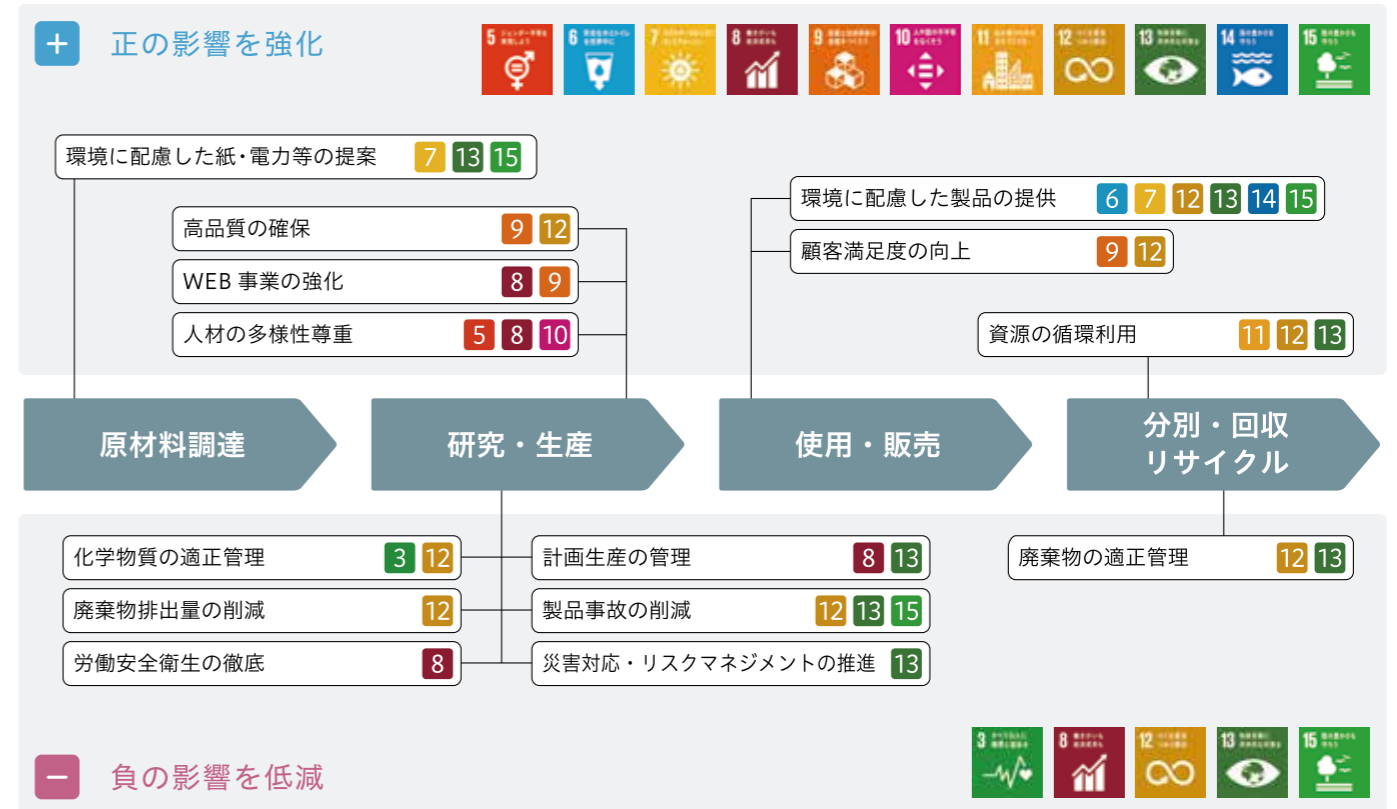
課題解決

バリューチェーンとSDGs



SDGsは、政府のみならず企業を含む団体・市民が行動を起こしていくことが求められている共通目標です。札幌大同印刷は、環境や社会の様々な課題解決に向けた取り組みを、自社の付加価値から強み弱みを分析し、バリューチェーンの各段階におけるSDGsの目標に対して与える影響を整理し、正の影響の強化と負の影響の低減を明確にして企業価値を向上させ、サステナブルな社会の実現に努めていきます。

■ バリューチェーンにおけるSDGsに対する正と負の影響



持続可能性

ESGで持続可能な社会の実現に貢献

「印刷文化を通して 健全な社会の発展に貢献する」という札幌大同印刷の経営理念に基づき、企業の長期的成長に重要な環境 (Environment) ・社会 (Social) ・ガバナンス (Governance) の三つの観点から事業活動を見直し、環境保全・社会の課題解決・企業価値の創造に取り組み、持続可能な社会の実現に貢献していきます。

<p>環境への取り組み Environment</p> <p>省エネルギー・CO₂排出量の削減、環境汚染の防止、生物多様性の保全など、地球環境に配慮する。</p>	<p>社会との関わり Social</p> <p>従業員の健康と安全を確保し、多様な社会に及ぼす課題を地域社会と共に解決する。</p>	<p>ガバナンスの強化 Governance</p> <p>多種多様なリスクに対する対策と基盤をつくり、企業価値を高め、強靱な企業体質をつくる。</p>
---	--	---

つなぐ技術でオーダーメイドに対応

印刷は、内容・デザイン・用紙・通し枚数・インキ・色数・折り・加工など多様な要素が組み合わさり、ひとつとして同じ仕様の印刷物はなく、そのすべてがオーダーメイドとなります。お客様からお預かりした情報や写真などを組み合わせて伝えたい想いをカタチにするため、印刷の基本工程を基に長年培われたつなぐ技術を応用しながら、多種多様な印刷物に対応しています。

■ 印刷の基本となる工程

企画・制作

ユーザーに合わせた情報発信のためのコンセプトをまとめ、掲載する情報内容を想定する利用者に対して効果的なデザイン・レイアウトを行います。質の高い企画・デザイン・編集力で、お客様の伝えたい想いや情報を分かりやすく加工し、魅力的なデータを作成します。

WEB

企画と連動したイベントやキャンペーンなどのランディングページから、EC サイト・ブランドサイトまで、WEB サイトを構築。多様な知識や経験・ノウハウで、プランニングから運用まで行い、業務上の問題点や課題の解決を提案します。

製版

テキストデータや画像データなど、パソコンで作成したデータを印刷出来るようサイズ・画像形式・濃度などを確認してから適切な印刷用データに変換し、印刷された状態に近い校正紙を出力して最終確認を行います。事実上、製版が最後の修正がきく工程となります。

刷版

校了となった最終の印刷用データを複製して多面付けしたり、書籍などの頁物を製本方式に合わせた折丁を基に面付けするなどしてデータを変換し、印刷機にセットする PS 版を CTP 方式の刷版出力機で出力します。

印刷

PS 版を印刷機にセットして、見当を合わせながら紙にインキを均等に絵柄として塗布します。絵柄やオーダーされた紙は一件一件違うため、絵柄と紙質に合わせたインキ濃度の調節を行うなど、コンピュータによるデータ管理と熟練された技術・経験で多種多様な印刷物に対応しています。

オンデマンド印刷

ニーズの多様化や市場環境の変化に伴い、多品種・小ロット・短納期に対応。(P 09 参照)

製本・加工

印刷された紙の余分な部分を断裁したり、仕様に合わせて折ったり、折丁に合わせて重ねた印刷物の束を綴じて冊子にまとめます。オーダーによって筋入れ・穴あけ・箔押し・ラミネート加工から、封入作業などの付随した作業も行います。

環境への取り組み

Environment

地球環境に配慮し 持続可能な未来につなげる

事業活動に伴い、森林資源・エネルギー・化学物質などを多く使用していることから、環境負荷の低減・生物多様性の保全・化学物質の管理・気候変動への取り組みを進めていくことが重要な経営課題との認識のもと、地球環境に配慮しながら持続可能なモノづくりを目指しています。

環境方針

理念

私たちは、健全で美しい地球環境の保全を最重要課題のひとつととらえ、印刷及び印刷関連事業、マルチメディア事業の推進と、地球環境保全との調和に努め、地球に優しい事業活動を継続して実践し、豊かな自然環境を将来世代へ引き継ぎ、北海道の企業として快適な地域社会の実現に貢献します。

基本方針

1. 事業活動全般によって生じる環境への影響を認識し、環境目的・目標を定め、環境汚染の予防を含め、環境マネジメントシステムの継続的改善を図ります。
2. 事業活動全般にかかわる環境関連の法律、規制、協定等を順守するとともに、自主基準を定めて管理し、環境リスクを回避します。
3. 環境保全のため、5つの項目を環境管理における重点テーマとして取り組みます。
4. 環境方針を達成するため環境目的・目標を設定し、全事業所・全従業員をあげて環境管理を推進します。
5. 環境方針は札幌大同印刷で働く、または組織のために働くすべての人に周知し、環境保全の意識向上に努めます。また、利害関係者への周知により環境マネジメントシステムの理解と協力を要請すると共に一般の人にも開示し、入手可能とします。

制定 2003年3月1日 改訂 2009年3月1日

環境目標重点テーマとSDGs

持続可能な社会の実現に向けて、事業活動に伴う環境への負の影響を重要な課題とし、最小限に抑えるよう努力するとともに、SDGs(持続可能な開発目標)に貢献します。

重点テーマ	環境配慮製品・サービスの提案
取り組み	環境系ラベル印刷用紙の提案 グリーン電力による印刷の提案
SDGs目標	
重点テーマ	大気汚染物質の削減
取り組み	環境保全物質への転換・適正管理
SDGs目標	
重点テーマ	資源の循環・廃棄物の削減
取り組み	印刷関連資材のリサイクル推進 現像廃液濃縮と水循環システムの運用 産業廃棄物マニフェスト管理
SDGs目標	
重点テーマ	営業活動時・輸送時の環境負荷の低減
取り組み	エコドライブの推進 低排出ガスの導入
SDGs目標	
重点テーマ	オフィスの環境保全
取り組み	クールビズの推進 グリーン購入の推進
SDGs目標	

環境への取り組み

環境配慮製品・サービスの提案

環境保全や社会的な観点からみて適切で、経済的にも持続可能な経営を行っており、森林認証制度を受けている森林から産出された木材で作られた紙や塩素ガスを使わずに漂白されたパルプで作られた紙、東日本被災地復興を応援する震災復興型カーボンオフセット用紙、エコマーク認定やグリーン購入法に適合している環境ラベル系用紙など、環境に配慮された印刷用紙の提案をしています。

また、印刷する際の電力には、風力、太陽光、バイオマスなどの自然エネルギーで発電された電力を購入して印刷するグリーン電力制度を提案するなど、印刷用紙以外でも環境に配慮した提案とサポートを行っています。オフセットインキは、原料に再生植物油を用い、石油系に比べ生分解性があり、揮発性有機化合物(VOC)の排出もほとんどない植物油インキ(ベジタブルインキ)を使用しています。

大気汚染物質の削減

オフセット印刷機械のプランケット胴洗浄用溶剤に含まれる揮発性有機化合物(VOC)は、大気に排出されると浮遊粒子物質や光化学オキシダントの原因となり、大気汚染や印刷作業者の健康への影響が懸念されることから、化学物質の法規制に則り、製品の情報と使用量を把握して適正に保管管理するとともに使用量の削減に努めています。



資源の循環・廃棄物の削減

印刷の原版であるPS版を作成する際に、刷版の自動現像機で洗浄用に使用した水を排水せず、再生して循環させるリサイクル水供給機と、現像廃液を濃縮して廃液量を大幅に減らす濾過装置の導入により、刷版廃液の排出量を大幅に削減しています。また、アルミニウムを原料として作られた印刷のPS版は印刷終了後に回収され、再生資源としてリサイクルされます。

刷版以外にも、各工程で排出される産業廃棄物は適正に分別保管し、マニフェスト管理票で確認を行っています。一般廃棄物においても、分別はもとより3Rを一人一人が意識し環境負荷低減に努めています。



エコドライブでCO2を削減

営業活動やメッセンジャー便が使用する自動車からCO2の排出を抑制するために、待ち合わせや荷物の積み降ろしなどの停車時のアイドリングストップはもちろん、ムダな加速・減速を減らし、冬期暖機運転の時間短縮、ムダのない配送ルートを設定するなど、エコドライブと安全運転の推進に取り組んでいます。

また、車両はCO2の排出量が少ない低排出ガス基準レベル認定自動車を選択しています。

オフィスの環境保全

従来の省エネ活動に加え、クールビズの期間延長やLED照明を導入するなどオフィス活動で必要とされる電化機器や文房具、日用品などの購入の際には、環境に配慮した賢い選択に努めています。

また、資源の無駄遣いをしないようコピー用紙の発注ラインを表示して在庫管理の見える化を図り、製本工程時に発生する断裁紙片の有効活用など、環境保全に取り組んでいます。

事業のマテリアルバランス

事業活動全般に必要な電力などのエネルギー・印刷用紙・刷版・インキ・溶剤などの資源投入。印刷や製本の製造過程で発生するCO2や廃棄物などの排出量を集計し、多岐に渡る環境影響を把握して環境目的・目標に反映しています。

[INPUT 資源投入量]

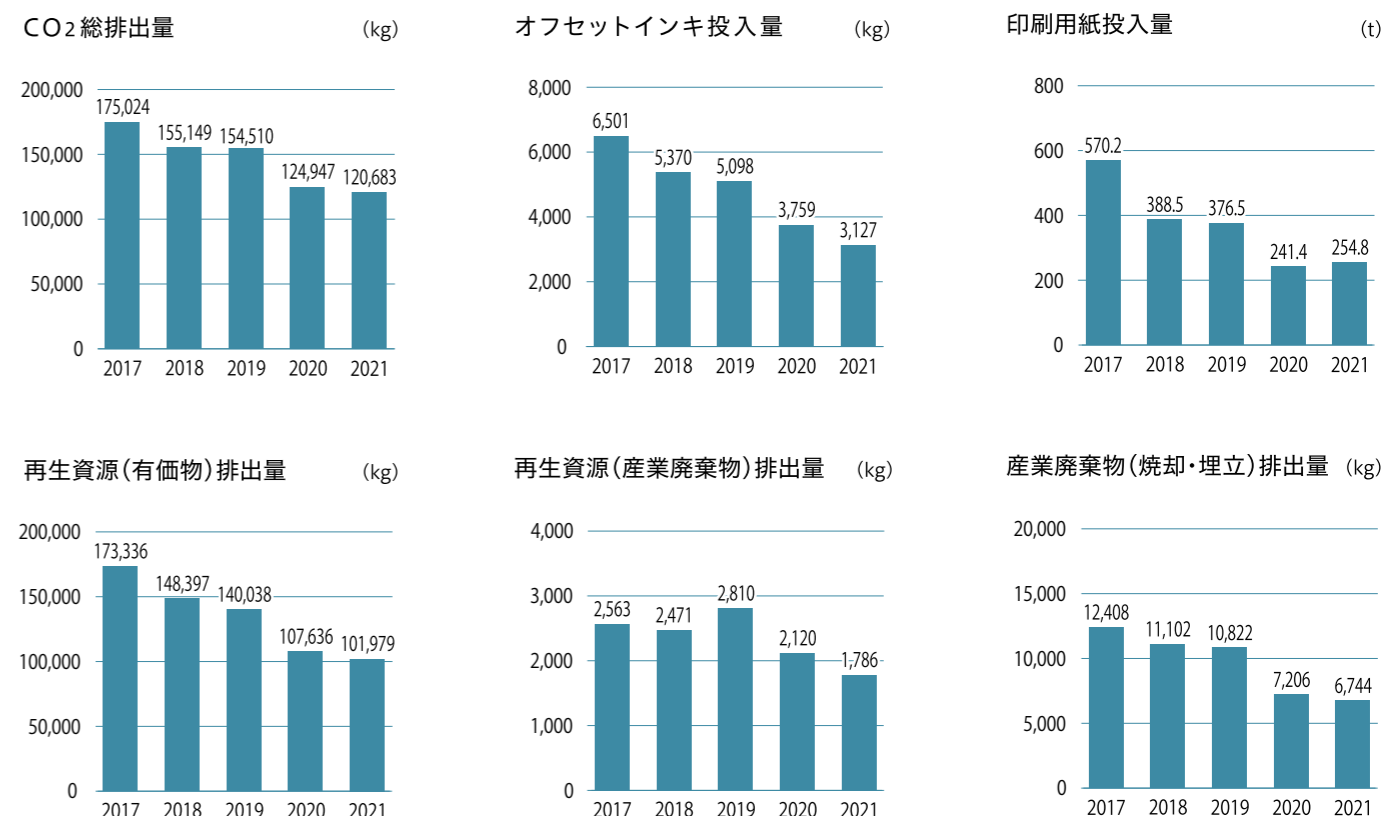
エネルギー		資材・原材料		化学物質	
電気	244,403 kw	オフセットインキ	3,127 kg	刷版現像液	130 L
ガス	86.5 m ³	プロセスインキ	2,933 kg	印刷溶剤	2,716 L
灯油	4,529 L	中間色インキ	194 kg	トルエン	1,890 L
ガソリン	9,976.51 L	印刷用紙	254.8 t		
		コピー用紙(A4換算)	319,910 枚		
		刷版PS版	4,251 kg		
		製本針金	55 kg		



CO2 排出量		再生資源・廃棄物		再生資源(有価物)排出量 (kg)		産業廃棄物(焼却・埋立)排出量 (kg)	
CO2総排出量	120,683 kg	一般廃棄物	7.60 m ³	再生資源(産業廃棄物)	1,786 kg	産業廃棄物(焼却)	12,408 kg
電気	87,254 kg	資源化廃棄物	19.20 m ³	廃アルカリ	1,786 kg	産業廃棄物(埋立)	11,102 kg
ガス	190 kg	再生資源(有価物)	101,979 kg	焼却・埋立(産業廃棄物)	6,744 kg		10,822 kg
灯油	10,194 kg	古紙	97,420 kg	紙くず(再生不可)	3,130 kg		7,206 kg
ガソリン	23,045 kg	アルミ板	4,559 kg	廃油(インキ類)	1,444 kg		6,744 kg
				廃油(機械洗浄油)	1,786 kg		

[OUTPUT 排出量]

5年間の推移



環境教育の実施

環境保全に対する意識の向上と、事業活動において様々な場面で必要とされる環境保全につながる知識の習得、地球環境問題に対する社会の動向、大同印刷が取り組む環境保全への効果と実績、従業員一人一人が与える環境影響の自覚を促すなど、当社のサステナビリティレポートや自治体のパンフレットなどを用いて、全従業員を対象に毎年環境教育を実施しています。

また、新入社員や中途採用者などに対しても、入社時に環境教育を実施しています。



環境関連法規制の遵守

印刷物を製造する工程の様々な場面で、化学物質を取り扱いや廃棄物の排出、使用する従業員への人体への影響などに関する環境関連の法規制を始め、道や市の条例、協定などの遵守はもとより、化学物質の流出や産業廃棄物の不法投棄など、起こりうる事故を想定した手順書を作成し、環境汚染の未然防止に努めています。

主な環境関連法規制

労働安全衛生法 / 下水道法 / 水質汚濁防止法 / PRTR法
大気汚染防止法 / フロン回収・破壊法 / 消防法
北海道公害条例 / 北海道地球温暖化防止対策条例
グリーン購入法 / 廃棄物の処理及び清掃に関する法律
環境保全のための意欲の推進及び環境教育に関する法律
札幌市廃棄物の減量及び処理に関する条例
札幌市生活環境の確保に関する条例 / 札幌市火災条例 等

地球環境保全の取り組みに参加

脱炭素社会づくりに貢献 COOL CHOICE



2015年「パリ協定」で採択された「世界の平均気温上昇を2°C未満にすること、今世紀後半に温室効果ガス排出をゼロにすること」を世界共通目標として打ち出されました。日本では2030年度に温室効果ガスの排出を2013年度比で46%削減を目指し、更に50%の高みに向けて挑戦し続けていくこと表明しました。大同印刷は脱炭素社会づくりに貢献する「製品の買い替え」「サービスの利用」「ライフスタイルの選択」など地球温暖化対策として「賢い選択」を促す国民運動「COOL CHOICE」に参加し、脱炭素社会づくりに取り組んでいます。

環境に配慮した取り組みの普及 さっぽろエコメンバー



「環境への負荷を低減すること、現在及び将来の市民にとって良好な環境を創出すること、その他事業所が自主的に行う環境保全に関する取り組みを幅広く市民などに紹介し、環境への取り組みの輪を広げ、地球を守るよりよい環境づくり、まちづくりを目指す」札幌市の「さっぽろエコメンバー」制度に登録し、環境への取り組み普及に努めています。

生物多様性を守る取り組み 生物多様性さっぽろ応援宣言



地球には多種多様な生き物が存在し、お互いにつながりを持つことで豊かな生態系が保たれています。私たちは水や空気をはじめ、衣食住など生物多様性がもたらす様々な恵みに支えられ日々の生活をしていますが、その一方で、人間の生活の影響によって1年間に4万種の生き物が絶滅しているといわれ、地球温暖化と並ぶ深刻な問題になっていることから、札幌市の「生物多様性さっぽろ応援宣言」に参加し、生物多様性の保全に努めています。

社会との関わり

Social

地域・社会と共生し 信頼される企業へ

顧客のニーズに対応するとともに、持続可能な社会形成に貢献出来る製品・サービスの提案提供をすること。職場に潜むリスクを減らし、多様な人材の活躍ができる職場環境づくりを進めること。社会の一員として社会の発展に貢献し、地域・社会と共生しながら共に成長していくことを目指しています。

技術による貢献

カラーマネジメント

印刷物をつくる上で、プリンタ・デジタルプルーフ・印刷という工程間での色の差を解消して高品質な印刷物をつくることは印刷会社として重要なテーマとなります。各工程で出力するトナーやインキ、紙の違いを考慮し、色の最終段階である印刷を基準にプロファイルを作成。そのプロファイルをベースにカラーマッチングを確立し、各工程で管理・運用を行っています。また、印刷インキによる汚れなどのトラブルを未然に防ぐため、多種多様な紙質に沿った当社独自の網点基準を設け、データの作成段階から高品質とリスク回避を図り、お客さまの期待と信頼に応えられるよう努めています。また、色の品質安定を図ることで、効率化やコストダウンというメリットにもつながっています。

オンデマンド印刷

オフセット印刷で使用するPS版が不要で、パソコンからデータをプリンタに送り直接印刷する仕組みとなっています。作業時間が短縮され、小ロット・短納期に適し、刷版のPS版の他にも廃液や印刷の損紙や溶剤といった資材・廃棄物なども削減され、印刷溶剤を使わないことで大気や人体へのなく、人と環境にも配慮された印刷方式となっています。オンデマンド印刷は必要なときに、必要なだけ印刷出来るということがメリットになりますが、オフセット印刷と比べるとインキ成分の違いなどによる色の差や広範囲のベタに対する色ムラ、緻密なデザインの再現に向かないなどという側面もあり、品質面で若干劣るためオフセット印刷との使い分けが必要となります。

アイデアをカタチに

DAIDO stationeries

印刷とあそびゴコロのあるデザインの魅力を広く発信していきたいという想いから生まれた印刷会社の文房具ブランド。コンセプトは「個性」。社員の様々なアイデアをカタチにしていくブランドです。クスッと笑えたり、つい人に見せたいくなる暮らしの中にあそびゴコロを取り入れた文房具をホームページやイベントなどで定期的に発信しています。北海道で活躍する印刷・加工のプロフェッショナル4社が集まった「北紙道」チームのメンバーとしても活動し、大丸藤井セントラル様「紙もの小旅行」、阪急うめだ本店様「日本列島文具旅」など様々なイベントに参加しています。また、SDGsの観点から、捨てられるはずだった印刷後の断裁紙片を利用し、色玉の付いた様々な種類の紙をメモ帳にしてアップサイクルにも取り組んでいます。



労働・職場環境づくり

人権の尊重・ハラスメントの防止

人権の尊重とハラスメントの防止は、私たち企業にとって重要なリスクマネジメントの一つとして、全従業員を対象とした教育を定期的実施しています。また、相談窓口を設置して従業員が安心して働ける職場環境づくりにも取り組んでいます。

2020年6月1日より、職場におけるパワーハラスメントの定義が労働施策総合促進法にて明確になったことを受け、ハラスメントの防止を強化するために基本方針を改訂して全従業員に周知を図りました。



労働安全衛生

従業員の健康を守り安全で快適な職場環境をつくるため、有機溶剤を扱う従業員は、労働安全衛生法に則り有機溶剤における中毒予防のための特定健康診断を年2回実施しています。また、専門機関による作業環境の定期的な測定を実施し、健康障害の防止などに取り組んでいます。

メンタルヘルス

心も健康で生き生きと活躍するために、社内各部門や社外の専門機関などと連携し、各方面から従業員をフォローするよう努め、ワークスタイルの変革や柔軟な働き方ができる体制づくりに取り組んでいます。

ダイバーシティ

大同印刷は、「互いの人間性を尊重し、幸福の実現を目指す」を行動指針に定め、多様な人材が遺憾なく能力を発揮し、意欲的に仕事に取り組み、女性やシニア層が一層活躍できる職場づくりを目指しています。

人財の育成

会社の財産である従業員の多様性を尊重し、一人一人の能力に応じた成長をサポートし、職業人としての誇りと自覚を高め、能力を発揮できる職場環境づくりを目指しています。また、モノづくりに真摯に向き合い、社会や時代の変化を柔軟に受けとめ、創造性と協調性のある考え方が出来る人財を育てることで、人と企業の持続的な成長につなげていきます。

ハラスメントの防止に関する基本方針

理念

札幌大同印刷は、ハラスメントのない健全な職場環境の確保を企業の責任と考え、「ハラスメントの防止等に関する基本方針」を定めます。

基本方針

1. 個人の人権を尊重し、多様な価値観を受入れる組織づくりを行います。
2. 人権を侵害する差別的な言動やハラスメント行為等、個人の尊厳を損なう不当な行為を許しません。
3. ハラスメントに関する定義
 - (1) セクシュアルハラスメント
不快にさせる性的な言動によって、他の従業員に苦痛を与え、就業意欲の低下や就業環境の悪化を引き起こす行為を指します。また、抗議等を行った従業員に対し、不当な人事考課や配置転換等の不利益を与える行為も該当します。
 - (2) マタニティハラスメント
妊娠・出産・育児・介護等に関する制度等の利用に関する言動や嫌がらせにより、他の従業員に苦痛や不快感を与え、就業環境を害する行為を指します。また、解雇や不利益な取り扱いを示唆する行為も該当します。
 - (3) パワーハラスメント
職務上の地位や人間関係等における職場内の優位性を利用し、職務の適正な範囲を超え、または職務と関係の無い事項に関し、他の従業員に対して精神的、身体的苦痛を与え、就業環境の悪化や雇用に関する不安を発生させるような行為を指します。
 - (4) その他のハラスメント
その他にも、精神的な嫌がらせを繰り返して相手の尊厳を傷つけ、就業環境を悪化させたり、性別・出身地・学歴・人種・宗教等を理由として差別的発言や人権の侵害等もハラスメントに含まれます。
4. この方針は、従業員のみならず、札幌大同印刷に関係する全ての方を対象とし、全ての関係者が互いの信頼の下、良好な人間関係を構築し、活気ある職場を目指します。
5. ハラスメントに関する相談窓口を設け対応します。実際に生じている場合だけでなく、生じる可能性がある場合や放置することで就業環境が悪化するおそれがある場合も含め対応します。
6. 相談者はもちろんのこと、協力者等についてもプライバシーを厳守し、不利益な取り扱いを行いません。
7. 相談を受けた場合には、事実関係を迅速かつ正確に確認し、事実が確認できた場合には、速やかに問題解決と再発防止に当たります。
8. ハラスメント行為者には、就業規則第 41 条減給、第 42 条出勤停止、第 43 条降格 (4) (10)、第 44 条懲戒解雇 (5) (6) に基づき、懲戒処分を含め厳正に対応します。
9. 職場におけるハラスメントを防止するための啓発及び研修を行います。

制定 2010年6月1日 改訂 2020年8月1日

地域・社会への貢献

DAIDOクリーンアップ2021

「私たちの北海道を私たちの手で、世界一きれいな場所にする」全道一斉ごみ拾いのムーブメント「ラブアース・クリーンアップin北海道2021」に2007年より賛同して事業所周辺のごみ拾いを実施しています。

従業員からは、「良い気分転換になった」「中央分離帯のごみが多すぎる」「雑草に紛れたごみが多い」などの感想がありました。ごみ拾いを通して環境問題への意識も高まるとともに、従業員同士のコミュニケーションにもつながっています。



WEラブ赤ちゃんプロジェクト

厚別区の取り組み「WEラブ赤ちゃんプロジェクト」に賛同。厚別区の企業として、赤ちゃんの泣き声を「その泣き声、私は気にしませんよ」と温かく見守るメッセージを表明することで、子育てを地域で応援しています。

ペーパーギフト

印刷用紙の余りや端切れ、古くなって変色して製品として使用できない紙をリサイクルする前に子どもたちに有効に使ってもらうことで、紙を通して多様な可能性を伸ばす一助になればと、札幌市内の児童会館の活動に提供し、子どもたちのお絵かきや学習シートなどに活用されています。



さっぽろキャンドルナイト2021

2021年6月21日、1年中で一番昼が長い夏至の日の夜8時から10時の2時間、「電気を消してスローな夜を過ごそう」という呼びかけに賛同。毎年従業員の残業抑制とともに、従業員の家族やお客様、取引先様などにもキャンドルとパンフレットを配布して参加を呼びかけています。



第15回 環境科学展

2021年10月27日～11月7日まで、札幌市青少年科学館にて開催された「第15回環境科学展」に参加しました。2021年度も、コロナ禍の影響により対面での活動はありませんでしたが、当社の環境保全の取り組みをまとめたパネル展示とサステナビリティレポートを配布しました。



環境報告書展

事業者と社会との環境コミュニケーションツールである環境・CSR・サステナビリティのレポートなどを収集して広く市民などに公開し、環境活動が一層推進されることを目的とする「環境報告書展」に参加。2022年1月8日～14日まで総合環境イベント「環境広場さっぽろ2022バーチャルツアー」内で公開されました。

チャリティーえほんいち

ご家庭に眠っている絵本から紙の魅力を見直し、子どもたちの健全な育成を図る活動に役立てていただくという主旨の「チャリティーえほんいち」の開催を予定していましたが、新型コロナウイルス感染症により来場者及び関係者の健康と安全を第一に考慮し、開催を中止いたしました。

Governance

持続的成長・企業価値向上を目指して

持続的な成長と企業価値の向上、あらゆるステークホルダーからの信頼と期待される企業を目指し、内部を統制して健全で透明性の高い経営を目指します。また、コンプライアンスへの意識を浸透させるとともに、自然災害、情報セキュリティ、製品・サービス、労働災害などの様々なリスクに向き合い取り組んでいます。

コーポレート・ガバナンス体制

経営幹部会議を毎月定期的で開催し、経営及び業務の執行に関する意見交換、審議、周知などを行い、業務遂行の適正な意思決定に資することを目的として設置しています。

法令倫理と法令遵守

企業倫理の重要性を理解し、公正で透明性のある企業を目指し、法令及び良識・常識・慣習などを含めた社会倫理に基づいた地域・社会から求められるルールに準拠するとともに従業員の雇用・労働環境を含み、環境や人権・労働などに配慮して経営理念に基づいた企業の社会的責任を果たし、すべてのステークホルダーの信頼を支える堅実な企業基盤を確立して誠実さの高い企業風土・体質を熟成していきます。

法令遵守状況

2021年度において、法令や自主的規範への重大な違反はありませんでした。

環境

環境関連法規制などの違反はありません。また、工場周辺に影響を与える漏出事故なども発生していません。

製品およびサービス・安全衛生

製品およびサービスの提供、使用に関する法規制の違反や罰金の支払、また、安全衛生に関する規制や自主規範の違反例もありません。

プライバシー

顧客プライバシーの侵害、顧客データの紛失に関する不服申し立てはありません。

反競争的行為など

反競争的行為などによる法的措置、違反に関する罰金や制裁措置を受けた辞令はありません。

多様なリスクへの対応

自然災害や火災などの事故、事業活動による汚染物質の漏えい、製品・サービス事故、プライバシー流出など、多様なリスクへの対応策について、全従業員を対象に研修を実施しています。

万一発生した場合には、手順に沿った行動に移すとともに、原因の究明と予防対策などの見直しを行い、継続的な改善を図ります。

災害・事故時の対応

東日本大震災や北海道胆振東部地震、西日本から東日本の広い範囲での記録的な大雨をはじめとする地震災害や台風・豪雨などの経験を踏まえ、自然災害や火災などによる事故に対して、各事業所で起こりうる緊急事態を想定した手順を定め、避難経路や避難場所の確認、自治体で発行するハザードマップや防災マップを用いて災害への意識を高めるなどの研修を実施しています。また、普段使うことの無い避難梯子や消化器の使い方の確認を定期的に行っています。

万一発生した場合には、地域社会との連携を図り、災害・事故の早期収束を目指すとともに、事業の継続、早期復旧を図ります。



個人情報保護の取り組み

多様化する個人情報の取り扱いに対し、安心の提供及び社会的責任を果たすことが重要な責務と考え、個人情報の取り扱いに関する法令や行政機関が定める指針とその他の規範を遵守するとともに、個人情報保護方針を定め、2006年よりプライバシーマークの認証を取得して、JIS規格に準拠した個人情報保護の取り組みを行なっています。

事業活動全般に伴う個人情報を適切に取り扱うために想定されるリスクに応じた管理と手順、社会の動向など全従業員を対象に教育を定期的実施しています。また、事業所毎に内部PMS監査を実施し、継続的な見直しと改善を図っています。



新型コロナウイルス感染症の感染拡大・長期化への対応

新型コロナウイルス感染症の感染拡大を防ぎ、働く従業員の安心と安全を最優先に努めるとともに、臨機応変に対応して事業の継続をするため、「新型コロナウイルス感染対応マニュアル」を作成し、感染防止のための具体的な対策の周知徹底を図っています。

新型コロナウイルス感染症の長期化において、製造業として設備の問題からテレワークが難しい状況にありますが、印刷物をつくる上で必要な印刷機械や製本機械、DTP専用パソコン、校正出力機など移動できない設備の問題があるため限られた人しか対応ができないのが現状です。しかし、従業員が出勤できない状況が発生しており、緊急時にはテレワークへの対応も実験的に行ないつつ、時差出勤や交代勤務で出勤時間・日数を減らすなど、労働環境を整備してリスクを減らすよう、情報を収集しながら感染対策に努めています。



個人情報保護方針

理念

大同印刷は、情報化社会において、印刷及びマルチメディア事業の活動を営む企業として、個人情報保護の徹底が重要な社会的責務であると認識し、以下の通り個人情報保護方針を定め、個人情報を適正かつ安全な管理のもとに取り扱い、お客様への安心の提供及び社会的責任の責務を果たします。

基本方針

1. 大同印刷は、個人情報の取り扱いに関し、「個人情報保護マネジメントシステム-要求事項」JISQ規格に準拠した個人情報保護マネジメントシステムを策定し、管理責任者を定め、適切に運用すると共に、定期的に見直し、継続的改善に努めます。
2. 大同印刷は、個人情報の保護に関する法律及び関連する法令、国が定める指針その他の規範を遵守し、個人情報の保護に努めます。
3. 大同印刷は、個人情報の取得にあたっては利用目的を明確にし、通知または公表し、適正かつ公正な手段によります。また、書面により直接ご本人から取得する場合は、ご本人の同意を得た上で取得します。
4. 大同印刷は、個人情報を利用目的の達成に必要な範囲内で利用し、目的外の利用は致しません。また、目的外の利用を防止するための措置を講じます。
5. 大同印刷は、個人情報を第三者に提供するにあたり、あらかじめご本人の同意を得て、適切に行います。
6. 大同印刷は、個人情報への不正なアクセス、個人情報の紛失・漏洩・改ざん・破壊等を予防するため、合理的な安全対策を講じます。これらの問題が生じた場合には、速やかに是正措置を講じます。
7. 大同印刷は、すべての従業員への教育を通じて、本方針の周知の徹底ならびに個人情報保護の徹底を図ります。
8. 大同印刷は、個人情報の取り扱いを外部に委託する際は、個人情報を適切に取り扱っていると認められる委託先を選定し、必要かつ適切な監督を行います。
9. 大同印刷は、個人情報の取り扱いに関するご本人からの苦情、相談並びに当該個人情報の開示、訂正、削除、利用または提供の拒否などのご要望をいただいた場合には、適切かつ迅速に対応します。
10. 大同印刷は、この個人情報保護方針をポスターや文書、ホームページなどを通じてすべての従業員に周知徹底を図るとともに、一般の人にも公表し、入手可能な処置を講じます。

制定 2005年4月1日 改訂 2021年12月24日